



<営農開始から現在まで>

- ・経営面積は、参入当初 2ha であったが、浜松市農委から話を聞き、少しずつ面積を増やしてきた。さらに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定（新規・更新）により拡大を図り、現在は 18ha の農地で 40 種類以上の作物を栽培している。
- ・20 代後半から 30 代の従業員（工学系や、農学部出身、社会人経験者）8 人に営農計画、作目、栽培方法ほか様々な面で一任しており、やりがいを感じつつ、ユニークな取組（肥料なし木材チップのみの無農薬野菜栽培ほか）を展開している。
- ・新規採用者の選考にあたっては、県の制度（働きながら学ぶ就農実践研修：7 日間）を有効活用して、事前にミスマッチを防いでいる。

<今後の農業経営の展開方向>

- ・耕作放棄地の再生利用にあたっては、今後とも国、県、市からの交付金等を有効に活用しつつ、これまで培った栽培ノウハウを生かして作目を広げていく予定。
- ・また、浜松市と連携しつつ 6 次化モデルを構築し、事業展開を進める。
- ・今後とも農業経営面積の拡大を積極的に図りたいと考えており、将来的には 50ha を目指したい。

<今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス>

- ・参入にあたっては、商品の販路をあらかじめ確保しつつ、いかに短期間で経営を軌道に乗せていくのかといったビジョンをもつことが望ましい。
- ・さらに、どのような形で地域との連携を図っていくのかしっかりと踏まえるべき。



農産物を提供するレストラン



レストランで提供しているメニュー